

# 人類共通の願い―核兵器廃絶へ大きなチャンス

## あなたの署名をニューヨークへ

「核兵器のない世界の条件創る」―国連安保理が決議

2010年5月、ニューヨークの国連本部で、世界189の国々が参加して核不拡散条約（NPT）再検討会議が開かれます。

再検討会議の前に、核兵器廃絶への確かな道を切り開くための機運が高まっています。

オバマ米大統領が、核兵器を使用した唯一の国としての「道義的責任」を認め、「核兵器のない世界」をアメリカの国家目標とすると明言してから半年余。国連安全保障理事会は9月、「核兵器のない世界の条件を創る」ことを全会一致で決議しました。

鳩山首相は安保理で、「唯一の被爆国としての道義的責任」として、非核の道を選んだと述べ、日本が「廃絶に向けて先頭に立つ」ことや核兵器を「持たず、つくらず、持ち込ませず」の非核三原則を守ることを表明しました。

### あなたの願いを署名に

広島・長崎の被爆者は、「人類と核兵器は共存できない」と警告し、「生きているうちに核兵器廃絶への道すじをつけてほしい」と訴えてきました。日本の原水爆禁止運動は、被爆者とともに原爆の悲惨さを伝え、核兵器の廃絶を求めてきました。

核兵器保有国は2000年のNPT再検討会議で、核兵器の全面廃絶への「明確な約束」に同意しました。

私たちは、6カ月後に開かれるNPT再検討会議に、核保有国が核兵器廃絶の「明確な約束」の実行を決断し、「核保有国をはじめすべての国の政府がすみやかに核兵器禁止・廃絶条約の交渉を開始し、締結する」ことを求める『核兵器のない世界を』署名を、世界各地からの署名とともに提出します。

人類共通の願い―核兵器廃絶へ具体的な一歩を踏み出させるのは連帯した力です。あなたの核兵器廃絶の願いを、ご家族や友人とともにこの署名に託してください。



**原水爆禁止日本協議会**

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4  
TEL.03-5842-6031 FAX.03-5842-6033  
<http://www.antiatom.org/>